

『地域通貨「リアス」を使って復興支援！』宮古市田老の海産物加工品を販売しました
(2014. 7. 18)

7月14日(月)から18日(金)までの三者懇談期間を利用し、30分限定で海産物加工品の販売を行いました。

6月に行ったアピタ北方店での試食・販売会での利益を、地域通貨「リアス」に変換し、市岐商デパートでも交流のある宮古市田老町漁業協同組合さんから海産物加工品『塩わかめ40g』『とろろ昆布26g』を仕入れ、また、宮古市田老町の仮設商店街『たろちゃんハウス』からも復興コラボ商品の売上金から田老町の海産物加工品や名菓を送付していただき、販売することができました。

なお、復興支援コラボ商品の「濃姫いちご塩ラスク」「市岐商枝豆どら焼き」の試食販売も行い、総額86,300円を売り上げることができました。これからも地域通貨『リアス』を使って、復興支援を継続していきます。ご協力ありがとうございました。



7月アピタ北方店試食販売での利益を地域通貨「リアス」に変換！

市岐商デパートを通じて交流のある『宮古市田老町漁業協同組合』さんから、海産物加工品『塩わかめ40g』『とろろ昆布26g』各55袋を仕入れました。



宮古市田老町の仮設商店街『たろちゃんハウス』でも、復興コラボ商品の売上金から、田老町の海産物加工品や名菓を送付していただきました。
ご協力ありがとうございました！

